

## CUSTOMER REVIEWS

## お客様の声

兵恵建設スタッフの住まいです。2019年4月に新築した住まいについて語っていただきました。

## ■家を建てようと思ったきっかけは？

もともと同居住まいだったので、子どもの成長につれて空間が必要になり、家を考えはじめました。はじめは祖母の家のリフォームも考えましたが、家の状態を見ていただき、建て替えがいいだろうという話になりました。

当初高性能の家を建てる思いはなかったのですが、社長から省エネや補助金制度のあることなどを聞き、将来を見据えたLCCM（ライフサイクルカーボンマイナス）住宅を新築することにしました。



今まで働いてきたなかで、たくさんのお客さまの家を見てきて、「いいなあ」と感じる家が多かったし、希望に沿った家づくりが行えることなど、実際に自分の家が自社で建てられることになり、とても嬉しかったです。

## ■ 建築中の感想は？

間取りは自分たちの希望をうまく形にしてくれたプランでした。実際に建てはじめると、造作部分の高さやサイズを決めるのが難しく、会長や社長にアドバイスをいただきながら進めました。大工さんも細かく確認してくれ、提案もしてくださいました。

自分の家づくりを通して、家を建てるのに多くの人が携わっていることや、一人ひとりの力を合わせて、一つの家を作り上げていくことは本当に大変な作業だということを実感しました。上手くいくこともあれば、そうでないこともあります。それらの困難を乗り越えて、最終的にでき上がった家に住むことができ感謝しています。

## ■ 住み心地はいかがですか？

とても快適です。寒さの厳しい地域なので、冬の寒さを心配していましたが、断熱性能を高めていただいたため、暖かく省エネに過ごすことができている。LCCM住宅にして良かったと実感できています。

木がたくさん見え、造作建具や造作家具などの雰囲気も気に入っています。ぐるっと廻れる動線で、建具はすべて引き戸にしたつながりのある間取りなので、子どもたちの居場所が分かります



し、薪ストーブの熱も伝わりやすく、家全体が心地いい暖かさになります。

もっとこうすれば良かったな、という部分は暮らしはじめるとやっぱり出てきますね。でも生活に合わせて使い方を工夫したり、自分たちで少しずつ手を加えながら、だんだんと理想の暮らしを実現できればいいなと思っています。

あと、最近犬を飼いはじめたので、建てる時に計画していれば良かったと思うことがありました。ペットを飼う予定や希望のある方は、計画に入れておくことをおすすめします。

## ■ あとがき

自然素材をふんだん使用した、温もりのある家です。弊社初のLCCM住宅ということもあり、入居後も度々見学会を受け入れていただいています。いつもきれいにされていて、丁寧な暮らしが垣間みれます。見学されたお客さまからは、床材やタイルなど「同じものを使いたい」と参考にされる方も多数おられます。

実際に家を建てて暮らしてみても、広さや使い勝手、快適さなど具体的にアドバイスできることも増えたと思います。今後も弊社スタッフとしてお力添えをいただければと思います。

## DATA

インタビュー：2021年6月  
竣工：2019年4月（新築）  
家族構成：ご主人、奥さま、お子さま3人  
延床面積：116.45㎡（35.23坪）

## POSTSCRIPT | 編集後記

あっという間に今年も前半が終わりました。感染症対策をしながら、小人数でできるイベントを隔月でも開催できれば...、と計画し、7月はその第一弾「小さなイスをつくらう」を開催予定です。オンラインも手軽でいいけれど、実際に会って、触れて、体験できることを大事にしていきたいと思っています。

## お元気ですか？

HYOE KENSETSU NEWS LETTER

日ごとに陽射しも強くなり  
木陰の恋しい季節となりました。  
皆さま、いかがお過ごしでしょうか。  
お住まいの暑さ対策や、リフォームについての  
ご相談など、お気軽にお問い合わせてください。  
いよいよ暑い暑さに向かいます折  
りご自愛のほどお祈り申し上げます。



## content

- トピックス
- 家づくりの豆知識
- 薪ストーブ情報
- お客様の声
- 職人紹介

hyoe-kensetsu.com

## STAFF | 職人紹介

仕事内容

大工

趣味・好きなこと

パズル・音楽・韓国ドラマ・映画鑑賞など

家づくりへの想い

美しく、手間をかけてお客さんに喜んでもらえる良い家をつくります。新築だけでなくリフォームもおもしろい！

お客様へのひと言

心を込めて仕事をしています。玄関廻りや吹き抜け空間、曲がった丸太を使ったり、木を剥き出しにしたり、インパクトがあり、遊び心のある家をつくりましょう。木の良さを知って、味わいながら使っていただけると光栄です。

すぎい  
杉井 稔  
みのる  
(杉井美建)

## TOPICS | 兵恵建設とファイヤーワールド 岡山のトピックスやニュースの最新情報をお知らせします

### 1 新築完成見学会を開催しました



「薪ストーブとガレージのある平家」が完成し、4月24～26日、29日の4日間、完成見学会を行いました。1時間1組様限定でしたが、ほぼ予約枠が埋まり、26組ものお客様にご来場いただきました。「木をふんだんに使った内観が良かった」「収納がたくさんあって良かった」「丁寧な説明で楽しめた」などのお声を頂戴しました。ご来場・ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。

### 2 ワークショップ「小さなイスをつくろう」

7月31日(土)に、ヨネモノの米山さんを講師に招いて、座面約30cmほどの木のイス作りのワークショップを行います。お子さま用に、玄関先や野外作業に、また植物などの物置き台としてつくってみませんか? 詳しくは弊社HPをご覧ください。

WORKSHOP

## 小さなイスをつくろう

日時 2021年7月31日(土)  
①10:00～②14:00～

場所 兵恵建設駐車場(屋根あり)

講師 ヨネモノ 米山彰彦さん

参加費 3,500円(税込)ドリンク付

定員 4組様/各回



【注意事項】◇感染症対策を実施して行いますが、コロナの状況によってはイベントを中止する場合があります。◇手の消毒・検温・マスクの着用にご協力をお願いします。◇作業に適した動きやすく汚れても良い服装でお越しいただき、エプロンのご持参・着用をおすすめします。(木粉がつくため)◇安全のため半ズボン・サンダル等での作業はできません。

### 3 「上柵棚田テラス 柵庵」7月末完成予定

「日本の棚田百選」に認定された棚田が有名な久米南町上柵地区にある「上柵棚田テラス 柵庵」の施工を行わせていただいております。柵庵は、株式会社パソナグループさんが運営されている、棚田を眺めながら食事やBBQが楽しめる施設です。元々あった蔵などを再生し運営されていた建物に、新しく厨房部分やカフェスペースを増築しており、増築部分は7月末に完成予定です。棚田の景観を眺めながら、目の前の棚田で収穫したお米、地産の野菜や果物を使ったオリジナルメニューなどが楽しめる柵庵へ、ぜひ一度足を運んでみてください。



### 4 「家づくりノート」ができました



兵恵建設で家づくりを進めていくお客さまにお渡しする「家づくりノート」を作成しました。家づくりの流れを確認したり、家についての要望を書き込んで、弊社との打ち合わせ時に確認させていただくノートです。ぜひ活用ください。

### 5 薪ストーブメンテナンス講習会を開催

5月1日に薪ストーブメンテナンス講習会を開催しました。ショールーム内が密集することを避けて、組数を限定して予約制で開催し、11組のお客様にメンテナンスを学んでいただきました。

薪ストーブを長く安全に使うために欠かせないメンテナンス。オーナー様も真剣に講習を受け、実際に煙突掃除を試されたり、質問をされたりと充実した内容になりました。



## HOMEBUILDING TIPS |

兵恵建設のスタッフが家づくりの豆知識をご紹介します

### 栗東パッシブハウス



4月中旬、滋賀県栗東市の夏見工務店さんの代表、夏見さんにお会いしてきました。夏見さんのお自宅はドイツ基準の省エネ住宅「パッシブハウス」の認定を受けています。パッシブハウスの勉強も兼ねてご自宅を拝見させていただきました。

ご自宅をご案内いただく前に夏見工務店さんの事務所で建設中の写真を見せていただきました。「自宅だから、やってみたいことを全部やってみた」と話しながら、施工の細かなところまで説明してくださいました。

ご自宅の外壁は全体に板張りを施し、玄関ドアやテラス部分はアクセントに朱色を使用されていました。板張りの角の丁寧な

処理や、玄関部分の軒が長いのに柱のない造り、パッシブハウスならではの外壁の厚みに対応させた窓枠の処理など、実際に見させていただき、とても勉強になりました。

私が普段見慣れない設備や資材もありました。太陽の熱でお湯を作るシステムを採用し、そのお湯をお風呂に利用するだけでなく、ウッドデッキに腰掛けて足湯ができたり、玄関にあるペレットストーブでは温められたお湯をリビングの床に這わせ、床下暖房として活用されていました。また2階の廊下の床材は、一見ビニール系に見えるような「リノリウム」という自然素材を採用されており、素足で歩いてもベタつくことなくサラサラした、気持ちのいい質感でした。



空調は第一種全熱交換機とヒートポンプを組み合わせたZehnder(ゼンダー)という機械で、この一台で全館空調できるようになっていました。

パッシブハウスは断熱性能がとても高いので家中均一な温度、湿度になります。夏場でも冬でも温度と湿度が安定しているので室内では一年中半袖、半ズボンで過ごせるとのこと。また寝具も薄い掛け布団1枚でいいので、冬用の布団やそれを収納するスペースも必要ないそうです。

実際にパッシブハウスを体感することができ、大変勉強になり刺激にもなりました。

来年は弊社でもパッシブハウスの建築を予定しています。皆様にもぜひ体感していただきたいと思います。

兵恵建設 代表取締役  
兵恵 慎治



## WOOD STOVE |

ファイヤーワールド岡山より薪ストーブ情報をご紹介します

### 薪ストーブメンテナンス

薪ストーブメンテナンスのシーズンになりました。9月頃までには、薪ストーブメンテナンスを終えて、新しいシーズンに備えましょう。メンテナンスには煙突掃除と薪ストーブ本体のメンテナンスがあります。

煙突掃除は室内または室外から、煙突掃除ブラシを使って煙突内に付いた煤やタールを落とします。煤やタールをそのままにしておくと、煙道火災の原因になるので、1年に1回は点検を兼ねて掃除をしましょう。断熱二重煙突の場合は、乾燥した広葉樹の薪を使っていると煙突内の煤やタールの量がごく少量です。乾燥していない薪を使用している場合は、煙突内にタールがこびりついて、なかなか取れません。

薪ストーブ本体のメンテナンスは、ガスケット交換、ガラス掃除、ワックス掛け、内

部消耗部品の点検、灰の掃除などです。中でもガスケットは、消耗した状態で使用していると、上手く給気が絞れずに過燃焼につながるため、適切な時期に交換しましょう。剥がれている、固まっている、潰れているなどが交換の目安です。

ガラス掃除は汚れを放置していると、取れにくくなりますので、普段から掃除をおきましょう。頑固な汚れは、専用のクリーナーで落とします。

ストーブ本体にサビがきている場合は、サビをブラシで落とし、専用ワックスを掛けると新品の輝きを取り戻します。

内部消耗部品(パーミキュライトなど)の割れ、破損がある場合は、部品ごとに交換ができます。

灰は一度全て取り除き、綺麗なものだけをストーブ内に戻すか、袋に入れて保管しておいて使用前に戻すようにしましょう。

ファイヤーワールドでは、オーナー様のご依頼を受けてメンテナンスを行っております。オーナー様ご自身でメンテナンスをされる場合には、アドバイスもいたしますのでお気軽にご相談ください。

### メンテナンス用品



ブラシとロッド



煙突掃除ブラシ



ストーブ用のワックス  
ガスケットボンド等



煙突スプレー  
クレオソートリムーバー等